

軽自動車税廃車申告書兼標識返納書
(原動機付自転車・小型特殊自動車)

令和 年 月 日

神戸市市税事務所長 あて
つきのとおり申告及び標識の返納をします。
第34号様式(第16条関係)

申告理由	廃車	<input type="checkbox"/> 1 廃棄・使用不能	車種	原動機付自転車	<input type="checkbox"/> 11 第1種(50ccまたは600W以下)	標識番号	神戸市
		<input type="checkbox"/> 2 譲渡		小型特殊自動車	<input type="checkbox"/> 11 第1種(125cc以下かつ最高出力4kW以下)※		
		<input type="checkbox"/> 4 市外転出			<input type="checkbox"/> 12 第1種 特定原付(600W以下)		
		<input type="checkbox"/> 5 盗難・紛失			<input type="checkbox"/> 13 第2種(90ccまたは800W以下) (※を除く)		
		<input type="checkbox"/> 6 その他 ()			<input type="checkbox"/> 15 第2種(125ccまたは1,000W以下) (※を除く)		
					<input type="checkbox"/> 17 ミニカー(50ccまたは600W以下)		
					<input type="checkbox"/> 51 農耕作業用	廃車年月日	
					<input type="checkbox"/> 55 その他作業用		
					<input type="checkbox"/> 57 その他作業用(電気)		

納税者(申告)	住所又は所在地	〒		主たる定置場	1. 左記所有者の住所 又は 所在地と同じ		
		(フリガナ)			2.		
	氏名又は名称			車名(メーカー)	型式及び年式	総排気量又は定格出力	
	生年月日	大・昭・平・令 年 月 日	電話番号				CC W
使用者	住所又は所在地	〒		車台番号	型式認定番号	最高出力	
		<input type="checkbox"/> 所有者と同じ				kW	
	氏名又は名称	(フリガナ)		標識返納の有無	1. 有(返納) 2. 無(未返納)		
	生年月日	大・昭・平・令 年 月 日	電話番号		標識返納がない場合その理由	イ. 盗難 □. 紛失 八. 車体変更 二. その他()	
届出者	住所又は所在地	<input type="checkbox"/> 所有者と同じ <input type="checkbox"/> 使用者と同じ		盗難届出	届出年月日	令和 年 月 日	
		(フリガナ)			被害年月日	令和 年 月 日	
	氏名又は名称	<input type="checkbox"/> 所有者と同じ <input type="checkbox"/> 使用者と同じ			届出警察署	警察署	交番・駐在所
	担当者名 法人等のみ	電話番号			受理番号		
この申告については、納税義務者本人から委任を受けていることを誓約いたします。							
処理欄	受付	入力	照合	届出者確認書類			
				<input type="checkbox"/> 運転免許証 <input type="checkbox"/> マイナンバー <input type="checkbox"/> その他			

第34号様式 記載要領

1. この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車 1 台ごとに作成すること。
2. 「申告の理由」及び「車種」の各欄には、該当箇所の□（チェック欄）にレを記入すること。なお、「車種」の欄については該当箇所の□（チェック欄）のいずれか 1 つのみにレを記入すること。
3. 「納税（申告）義務者」の欄の「住所又は所在地」には、都道府県、市町村名、番地まで記入すること。
また、納税義務者等がビル等に入居している場合又は同居人である場合には、ビル等の名称のほか棟号数、室番号又は〇〇様方のように、郵便物が確実に届くように記入すること。
4. 「納税（申告）義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみを記入すること。
5. 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
6. 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合については 1 を○で囲み、それ以外の場合については 2 の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。
7. 「最高出力」の欄は、総排気量125cc以下かつ最高出力4.0kW以下の一般原付の申告時のみ記入すること。
8. 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納が有る場合には 1 を、また、標識の返納のない場合には 2 を○で囲むこと。
なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を〔 〕内に記入すること。
9. 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出た年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。